

平成27年1月8日

大阪経済記者クラブ会員各位

「住環境(暮らし)ビジネス活性化シンポジウム

~上質な住まいと暮らし、中古ストック活用を実現するリノベーションのカ~」開催について

【お問合先】大阪商工会議所 地域振興部(中野、槇山) ☎ 06-6944-6323

- ○大阪商工会議所と日本経済新聞社大阪本社は、「住環境(暮らし)ビジネス活性化シンポジウム ~ 上質な住まいと暮らし、中古ストック活用を実現するリノベーションの力~」を2月13日にホテルグランヴィア大阪で開催する。
- ○大阪商工会議所は、中期事業ビジョン「千客万来都市 OSAKA プラン」第2期において、「暮らし産業振興プロジェクト」として、潜在しているリノベーション需要を多角的に掘り起こすことで、①中古住宅流通市場の拡大 ②暮らし産業やクリエイティブ産業の活性化 ③大阪発の上質な都心居住スタイルの発信──を目指している。本シンポジウムは、同プロジェクトのキックオフ事業として実施するもの。
- ○本シンポジウムでは、官民それぞれの立場で、高デザイン・高付加価値のリノベーションがもた らす生活文化の向上、経済活性化、都市改造に対する可能性について議論する。
- ◆日 時: 平成27年2月13日(金)13:30~16:30
- ◆場 所:ホテルグランヴィア大阪 20階 名庭の間(大阪市北区梅田3丁目1番1号)
- ◆主 催:大阪商工会議所、日本経済新聞社大阪本社
- ◆特別協力:LIVING & DESING 実行委員会
- ◆後 援:大阪の住まい活性化フォーラム、リノベーション住宅推進協議会 (調整中)、(一社)大阪府木材連合会 大阪府地域産材活用フォーラム
- ◆参加費:無料 ◆定 員:450名 ◆申込締切:平成27年2月6日(金)
- ◆参加対象:住宅、インテリア、生活用品、不動産関連、自治体 等、中古ストックの活用または、 リノベーションに関心のある企業、団体
- ◆プログラム:
 - 1) 開会挨拶

大阪商工会議所 会頭 佐藤茂雄

2) 基調講演

「"住まいは人生の舞台" すてきな暮らしがはじまる」 デザインプロデューナー 大阪芸術大学教授 大商暮らし産業振興研究会顧問 喜多俊之氏 「中古住宅市場活性化とリノベーションの必要性、及び国の施策」(仮題) 経済産業省製造産業局 住宅産業窯業建材課

3) パネルディスカッション

「"中古住宅×リハージョンによる産業振興、生活文化の向上、都市活性化への期待」(仮題) モディンタ 日経BPインフラ総合研究所長・執行役員 安達 功氏 スーパーバイザー デザインプロデューサー 喜多俊之氏 パーパーパーグ・・デザインセンター 事業開発部プライアンス推進が、ループ・部長代理 太田 進氏 パナホームリフォーム(株) 近畿第一支社 支社長 米田眞人氏 みんなの不動産/水辺不動産/2ndCycle DEVELOPMENT PROJECT 代表 末村 巧氏

4) 大阪商工会議所「暮らし産業振興プロジェクト」について

大阪商工会議所

5) 閉会挨拶

日本経済新聞社大阪本社

以上

添付資料:「住環境(暮らし)ビジネス活性化シンポジウム」 案内状

[住環境(暮らし) ビジネス活性化シンポジウム]

上質な住まいと暮らし、中古ストック活用を実現する リノベーションの力

~「水の都、歴史と文化の奥深さ、多様な企業集積」といった魅力をもつ大阪で、住環境産業(住宅、設計・施工、インテリア、不動産、まちづくり等)関連企業の活躍により、生活文化の向上、経済活性化、都市改造をめざす『千客万来都市 OSAKA プラン』戦略事業!~

最近の住宅産業の動きをみますと、中古住宅の活用や、住む人の「暮らし方に対応した住まい」が求められる傾向が明らかになってきています。特に都市部においては、職住近接といった利便性を求めて都心居住が進み、まちの価値も変化してきております。一方、国も中古ストックの有効活用を目的とした施策を打ち、こういった流れを後押ししています。

大阪のまちは、利便性が高いだけでなく、歴史や文化が豊かで、素敵な景色を味わうこともでき、住むまちとして、魅力的な要素を備えたまちだと言えます。その大阪でも、今後は中古住宅の有効活用やリノベーションが進み、関連ビジネスは極めて重要になるとみられます。

大阪商工会議所では、こういった状況に対応し、上質で高デザイン・高付加価値の住まいと、心豊かな暮らしを実現する住環境(暮らし)産業活性化を進めることにいたしました。本シンポジウムでは、官民それぞれの立場から、リノベーションがもたらすあらゆる可能性についてご紹介いただきます。多様な企業の皆様にご関心頂けるものと存じます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

≪開催概要≫

主 催	大阪商工会議所、日本経済新聞社大阪本社
特別協力	LIVING & DESIGN 実行委員会 LIVING &DESIGN は喜多俊之氏が総合プロデューサーを務めるインテリア、住空間のリ ノベーションを提案する国内屈指の国際見本市で、「真の意味でのデザイン」によるイノベ ーション創出の可能性を発信しており、同実行委員会は本シンポジウムの趣旨に賛同し協力するもの。
後援	大阪の住まい活性化フォーラム、リノベーション住宅推進協議会(調整中) (一社)大阪府木材連合会、大阪府地域産材活用フォーラム
日 時	2015年2月13日(金)13時30分~16時30分(開場13時)
会 場	ホテルグランヴィア大阪 (大阪市北区梅田3丁目1番1号)
参加費	無料
参加対象	住宅関連(住宅メーカー、建材関連企業、リノベーション事業者、工務店、インテリア関連企業、建築士、インテリアコーディネータ等)不動産関連(ビルオーナー、デベロッパー)、まちづくり関連(地域活性化、住環境 関連プロデューサー)自治体 等(住宅供給公社、UR 等)等、中古ストックの活用または、リノベーションに関心のある企業、団体
定 員	450名(先着順)1社複数名の参加可

<<プログラム>>

- 1) 開会挨拶 大阪商工会議所 会頭 佐藤茂雄
- 2) 基調講演

「"住まいは人生の舞台" すてきな暮らしがはじまる」

デザインプロデューサー 大阪芸術大学 教授 大阪商工会議所 暮らし産業振興研究会 顧問

喜多俊之氏

「中古住宅市場活性化とリノベーションの必要性、及び国の施策」(仮題)

経済産業省製造産業局 住宅産業窯業建材課

3) パネルディスカッション

「"中古住宅×リハ´-ションによる産業振興、生活文化の向上、都市活性化への期待」(仮題)

モデレータ

日経BPインフラ総合研究所長・執行役員

安達 功氏

スーハ゜ーハ゛ イサ゛ ー

デザインプロデューサー

喜多俊之氏

パネリスト

(株)ル`ソグ・デザインセンター 事業開発部 アライアンス推進グループ 部長代理 太田 進氏パナホームリフォーム(株) 近畿第一支社 支社長 米田眞人氏みんなの不動産/水辺不動産/2ndCycle DEVELOPMENT PROJECT 代表 末村 巧氏

4) 大阪商工会議所「暮らし産業振興プロジェクト」について 大阪商工会議所

5) 閉会挨拶 日本経済新聞社大阪本社

申 | 込 |

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ・別紙 参加申込書に必要事項を記入し、FAXにて送信する。
- ・参加申込書の項目をEメール(chishin@osaka,cci,or,jp)で送信する。
- : |・ホームページから直接申し込む。

http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201412/D24150213011.html

お

閂

大阪商工会議所地域振興部(槇山•加門)

TEL (06) 6944-6323 FAX (06) 6944-6330

E-mail:chishin@osaka.cci.or.ip

せ

平成26年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業

Eメール: chishin@osaka.cci.or.jp

※FAX 番号はお間違えのないよう願います

「住環境(暮らし)ビジネス活性化シンポジウム」(2015/2/13)参加申込書

貴社・団体名	
参加者氏名	所属·役職名
所在地	T -
TEL	FAX
E-mail (「参加証」を 送信します)	
同行者①氏名	所属·役職名
同行者②氏名	所属·役職名
業種 (該当するもの全 てに○を)	 () -住宅メーカー () -建材関連企業 () -工務店 () -リノベーション・リフォーム事業者 () ーインテリア関連企業 () -建築士、() ーインテリアコーディネータ () -不動産仲介業、() ービルオーナー、() 一デベロッパー () 一まちづくり関連企業・団体(地域活性化、住環境 関連プロデューサー) () 一行政、() 一公的住宅関連組織 () 一その他

[※]ご入力頂きました情報は、大阪商工会議所、日本経済新聞社大阪本社からの各種連絡・情報提供(Eメールでの事業案内含む)のために利用するのをはじめ、講師、モデレータ、スーパーバイザー、パネリストには参加者名簿として配布します。

[※]参加者が4名以上の場合、本申込書をコピーしてお使いください。